

申立年月日 20●●年●●月●●日

埼玉弁護士会示談あっせん・仲裁センター 御中

## 示談あっせん申立書（記載例・離婚を求める例）

申立人住所 〒●●●●-●●●●●●

●● 都道府県 ●● 区市町村郡

TEL ●●●●-●●●●-●●●●

氏名（会社の場合は会社名・代表者名を記載）

●● ●●

印

代理人住所 〒

都道府県 区市町村郡

TEL

氏名

相手方住所 〒●●●●-●●●●●●

●● 都道府県 ●● 区市町村郡

TEL ●●●●-●●●●-●●●●

氏名（会社の場合は会社名・代表者名を記載）

●● ●●

〈個人情報利用目的について〉

埼玉弁護士会は、いただいた個人情報を、①当事者等に対する書類の送付・事務連絡のため、②事件終了後の統計処理のために利用することがあります。

(申立の趣旨) あなたが求めたい結論をお書き下さい。

1 私と夫との協議離婚を求めます。

(※注：離婚の効力が生じるためには、示談後協議離婚届の提出が必要です。)

2 二人の間の子●●の親権者を私にしてください。

3 夫が私に対し支払う養育費の額を決めたいです。

4 夫が私に対し支払う慰謝料の額を決めたいです。

(申立の理由) 争いの内容を説明して下さい。

1 私と夫は20●●年●月●日に結婚し、翌年●月●日に長男●●が生まれました。

2 夫は結婚●年後から、会社の部下の女性と不倫をし、何度か許しましたが、止めることなく20●●年●月頃から家を出ていき、その女性と暮らし始めてしまいました。

3 私は、今の生活に耐えられませんので、夫と離婚することを望みます。

長男●●は私が育てていくつもりです。しかし、私に十分な収入がありませんので、夫に毎月養育費を支払って欲しいです。

4 また、夫には不倫の責任をとって、慰謝料を支払って欲しいです。

(添付資料) 申立書に添付する資料のタイトルをお書き下さい。

1 夫の謝罪文

〈期日開催希望地〉

希望する期日開催地に○をつけて下さい(複数選択可)。

(相手方の意向をふまえたセンターの判断により、ご希望に添えない場合もあります。)

(○) 埼玉弁護士会 (さいたま市浦和区高砂 4-7-20) ※1

( ) 埼玉弁護士会川越支部 (川越市宮下町 2-1-2 福田ビル 2階) ※2

(○) 埼玉弁護士会熊谷支部 (熊谷市宮町 1-4-1 宮町ビル) ※2

※1 平日(月～金)午前・午後のほか、土曜午前も開催可

※2 平日の一部(開催曜日・時間帯に限定あり)に開催可

申立に関するお問合せは、埼玉弁護士会法律相談センター(電話048-710-5666)にて受付いたします。